

道路特定財源の暫定税率の延長を求める意見書

沖縄県の道路は、四次にわたる沖縄振興開発計画等に基づく施策等により整備が進められ、沖縄自動車道、那覇空港自動車道を始め、道路事情は復帰後、大幅に改善されております。

本県は、県民一人当たりの自動車保有率が高く、移動手段を自動車に依存した生活で、本県において道路は、地域住民と深くかかわりを持ち、それぞれの地域において住民生活の安定・向上と福祉の増進、地域社会の発展に大きく貢献しているところであります。

しかしながら、本県の道路整備は、県民のこのような自動車依存の生活にもかかわらず、道路整備の遅れ等から交通渋滞は日常茶飯事であり、本町においても県道24号線バイパス道路の早期完了、県や各市町村で計画されている道路整備や主要幹線道路から県道、市町村道への交通ネットワーク整備が緊急かつ重要な課題となっている。

また、毎年、台風や大雨のたびに道路の地滑りや陥没等の被害が各地で発生し、県民の日常生活に支障を来している現状であります。

よって、国におかれましては、今なお社会資本整備の一環として、道路整備が求められている沖縄県における道路事情とその必要性を認識され、町民の期待する道路整備の確実な推進を図る施策を講じられるよう、道路特定財源の暫定税率の延長を要望します。

平成19年12月21日

沖縄県中頭郡北谷町議会